

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 4 月 6 日 (2006.4.6)

【公開番号】特開 2006-52933 (P2006-52933A)  
 【公開日】平成 18 年 2 月 23 日 (2006.2.23)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-008  
 【出願番号】特願 2005-38302 (P2005-38302)  
 【国際特許分類】

**F 2 4 F 7/007 (2006.01)**

**F 2 4 F 11/02 (2006.01)**

【F I】

F 2 4 F 7/007 B

F 2 4 F 11/02 1 0 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 1 月 26 日 (2006.1.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

室内空間を換気するための換気システムと；

前記室内空間の汚染を感知するための室内汚染感知センサーと；

前記室内汚染感知センサーの基準値と該室内汚染感知センサーの作動中の最高出力とを比較し、その差が設定値よりも大きければ前記基準値を再設定する制御部とを含む換気システムの制御装置。

【請求項 2】

前記室内汚染感知センサーは、二酸化炭素の濃度を感知する二酸化炭素感知センサーであることを特徴とする請求項 1 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 3】

前記制御部は、前記換気システムを制御して強制的に換気してから前記室内汚染感知センサーの最高出力を前記基準値として再設定することを特徴とする請求項 1 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 4】

前記室内汚染感知センサーの基準値を格納するメモリをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 5】

前記メモリは、前記基準値を再設定するにあたり、再設定された基準値を格納することを特徴とする請求項 4 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 6】

前記メモリは、瞬時停電に備えて、格納した基準値を保持するための電氣的消去可能ロム (EEPROM) であることを特徴とする請求項 5 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 7】

前記制御部は、瞬時停電の後に復帰する場合、前記メモリに格納された基準値を適用することを特徴とする請求項 5 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 8】

前記制御部は、システムの初期化運転の後に換気システムにより強制換気してから前記

室内汚染感知センサーの最高出力を前記基準値として初期設定することを特徴とする請求項 1 に記載の換気システムの制御装置。

【請求項 9】

室内空間を換気運転するための換気システムと、前記室内空間の汚染を感知するための室内汚染感知センサーとを備えた換気システムの制御方法であって、

システムの初期化運転を遂行し、

該初期化運転を終了すると、前記換気システムを用いて強制換気した後に、前記室内汚染感知センサーの出力を感知し、

前記室内汚染感知センサーの最高出力と基準値とを比較し、

前記室内汚染感知センサーの最高出力と基準値との差が設定値よりも大きければ、前記室内汚染感知センサーの基準値を再設定することを特徴とする換気システムの制御方法。

【請求項 10】

前記室内汚染感知センサーにより二酸化炭素濃度を感知することを特徴とする請求項 9 に記載の換気システムの制御方法。

【請求項 11】

前記二酸化炭素濃度が、換気運転を開始するために設定した換気開始設定値よりも大きければ、換気運転を開始し、前記二酸化炭素濃度が、換気運転を終了するために設定した換気終了設定値よりも小さければ、換気運転を終了することを特徴とする請求項 10 に記載の換気システムの制御方法。

【請求項 12】

前記システム初期化運転を終えた後に換気システムによって強制換気してから、前記室内汚染感知センサーの最高出力を前記基準値として初期設定することを特徴とする請求項 11 に記載の換気システムの制御方法。

【請求項 13】

室内空間を換気するための換気システムと；

前記室内空間の汚染を感知するための室内汚染感知センサーと；

前記室内汚染感知センサーの作動中の最高出力が該室内汚染感知センサーの基準値よりも大きい場合、前記室内汚染感知センサーの最高出力を前記基準値として再設定する制御部とを備えることを特徴とする換気システムの制御装置。

【請求項 14】

室内空間を換気運転するための換気システムと、前記室内空間の汚染を感知するための室内汚染感知センサーとを備えた換気システムの制御方法であって、

システムの初期化運転を遂行し、

該初期化運転を終えた場合、前記換気システムを用いて強制換気した後に、前記室内汚染感知センサーの出力を感知し、

前記室内汚染感知センサーの最高出力と基準値とを比較し、

前記室内汚染感知センサーの作動中の最高出力が該室内汚染感知センサーの基準値よりも大きければ、前記室内汚染感知センサーの最高出力を前記基準値として再設定することを特徴とする換気システムの制御方法。